

アクセルトレーニングで始める脱炭素～脱炭素社会につながる優しい取り組み～

☒ 住む ☐ 癒す ☐ 学ぶ
☐ 動く ☐ 楽しむ ☐ その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

CO2排出量の削減により、自治体の「持続可能な中山間地域づくり」や「循環型社会と次世代産業の育成」といった課題の解消に寄与できるものである。また事故削減による地域の安全性の向上、燃費の削減（交通費の削減）に繋がる効果もある。また、住民自らが参画できるため、地域への機運醸成に繋がる取組である。浜通り地域にはゼロカーボン推進している自治体があるため、親和性の高い本事業を通じて脱炭素社会の実現に寄与し「復興の完了＝ゴール」ではなく「新しい未来・社会づくりの起点」となることを目指す。

②提案の概要

- ・本事業は発進時のアクセル操作を改善し、それを習慣化することで、CO2排出量の削減、ガソリン消費量の抑制（費用の削減）、自動車事故の削減を目指すプログラムである。（アクセルトレーニングはサービス提供会社のA. R. M. S社が特許を取得）
- ・スマートフォンアプリ「アクセルトレーナー」を活用することで、トレーニングの成果を数値化し、効率的に評価、改善することが可能である。
- ・これにより個人が環境保護への意識を高め、地域全体での脱炭素化の取り組みが進むことが期待される。さらに、交通事故の減少は地域の安全性を高め、住民の生活の質を向上させることにも繋がる。
- ・最終的には自治体が民間を巻き込みながら、企業版ふるさと納税等を活用することによって持続可能な事業にもなり得る。
- ・自治体職員向け、もしくは本社所在地が対象自治体にある企業従業員向けに実証予定（オーダーにより対象者等アレンジ可能）



想定参加台数：自治体職員の自家用車5台・民間企業社有車5台
 実証参加事業者数：自治体1・民間企業1、実証期間：2か月間×2、

③事業実施に対し必要な要件

- ・自治体の公用車を活用した取組への参画（含む職員への研修会）
- ・地域企業への参画要請

④想定スケジュール

令和7年度10月～11月 自治体もしくは民間企業での実証
 令和8年度12月～ 振り返り

⑤地元企業等とのマッチング希望

☒ あり ☐ なし

会社名：東京海上日動火災保険株式会社